



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月27日

上場会社名 ペガサスミシン製造株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6262 URL http://www.pegasus.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長執行役員(氏名) 美馬 成望
 問合せ先責任者(役職名) 取締役執行役員管理本部長(氏名) 吉田 泰三 (TEL) 06(6451)1351
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月4日 配当支払開始予定日 平成28年11月25日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	10,151	4.0	1,677	63.3	1,282	14.0	906	6.1
28年3月期第2四半期	9,757	17.2	1,027	11.0	1,124	△2.1	854	△29.2

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △1,930百万円(—%) 28年3月期第2四半期 1,065百万円(51.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	36.54	—
28年3月期第2四半期	34.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	25,777	18,691	70.3
28年3月期	29,237	20,911	69.1

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 18,118百万円 28年3月期 20,205百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	7.00	—	10.00	17.00
29年3月期	—	10.00			
29年3月期(予想)			—	10.00	20.00

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 28年3月期期末配当金の内訳 記念配当 3円00銭

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,650	△2.8	2,740	16.3	2,250	△5.8	1,630	△24.5	65.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	24,828,600株	28年3月期	24,828,600株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	17,944株	28年3月期	17,944株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	24,810,656株	28年3月期2Q	24,810,656株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成28年11月10日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料につきましては、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、円高が進行したことや世界経済の先行き不透明感などから企業収益や個人消費は力強さを欠き、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。世界経済につきましては、米国経済は雇用・所得環境の改善を背景に個人消費が底堅く推移し、欧州経済は英国のEU離脱問題が懸念されているものの緩やかな回復が続きましたが、中国をはじめ新興国では景気が減速していることにより先行き不透明な状況が続いております。

工業用ミシンにつきましては、繊維産業の集積地であった中国からその他のアジアや消費地に近い国々へ縫製拠点を移転させる動きが継続しており、バングラデシュやインドなどアジア市場を中心に需要が堅調に推移いたしました。自動車部品を中心とするダイカスト部品につきましては、一部にばらつきが見られるものの総じて需要が底堅く推移いたしました。

このような環境のもとで、当第2四半期連結累計期間の売上高は101億51百万円（前年同四半期比4.0%増）となり、営業利益は16億77百万円（前年同四半期比63.3%増）、経常利益は円高による外貨建資産の評価替により為替差損が発生したことなどから12億82百万円（前年同四半期比14.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億6百万円（前年同四半期比6.1%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(工業用ミシン)

工業用ミシンにつきましては、引き続き縫製産地の流動化に応じた販売戦略の展開に努めたほか、高級機種需要など市場のニーズに対応した生産体制の整備をした結果、売上高88億39百万円（前年同四半期比5.2%増）、営業利益20億12百万円（前年同四半期比46.9%増）となりました。

(ダイカスト部品)

ダイカスト部品につきましては、販路の拡大に向けた販売活動を行い需要は底堅く推移いたしました。円高の影響により売上高13億12百万円（前年同四半期比3.1%減）となりました。営業利益はベトナム拠点の操業度の向上などにより1億81百万円（前年同四半期比10.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政情報の分析

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて23億72百万円減少し、192億20百万円となりました。これは、現金及び預金が9億7百万円、商品及び製品が6億98百万円、受取手形及び売掛金が6億9百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて10億87百万円減少し、65億56百万円となりました。これは、有形固定資産が9億26百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて34億60百万円減少し、257億77百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3億23百万円減少し、52億37百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が3億29百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ9億16百万円減少し、18億48百万円となりました。これは、長期借入金が5億97百万円、社債が2億62百万円それぞれ減少したことなどによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて12億40百万円減少し、70億85百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて22億19百万円減少し、186億91百万円となりました。これは、為替換算調整勘定が27億13百万円減少し、利益剰余金が6億58百万円増加したことなどによります。

②連結キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ4億53百万円減少し、51億44百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が13億27百万円であり、減価償却費 3億19百万円、仕入債務の増加 2億76百万円、たな卸資産の増加 6億円、法人税等の支払額 3億49百万円、売上債権の増加 1億43百万円などにより 6億83百万円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入15億12百万円、定期預金の預入による支出13億22百万円、有形固定資産の取得による支出1億74百万円などにより、1億31百万円の収入となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、有利子負債の純減少額 4億52百万円、配当金の支払額 2億48百万円などにより、7億46百万円の支出となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期(平成28年4月1日～平成29年3月31日)の通期連結業績予想について、昨今の為替環境における急激な変化などを踏まえ、平成28年5月12日に公表した業績予想を下記の通りに修正いたします。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,400	2,640	2,620	1,910	76.98
今回修正予想(B)	18,650	2,740	2,250	1,630	65.70
増減額(B-A)	△750	100	△370	△280	—
増減率(%)	△3.9	3.8	△14.1	△14.7	—
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	19,188	2,356	2,388	2,160	87.07

なお、平成29年3月の通期連結業績見通しの前提となる予想部分の為替レートについては、1米ドル=112円から1米ドル=100円へと変更しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,237,901	6,330,246
受取手形及び売掛金	4,969,171	4,359,249
有価証券	91,440	—
商品及び製品	4,145,450	3,447,387
仕掛品	820,721	756,810
原材料及び貯蔵品	3,538,407	3,666,462
その他	934,800	775,713
貸倒引当金	△144,230	△114,919
流動資産合計	21,593,662	19,220,951
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,430,286	2,859,991
その他(純額)	2,955,629	2,599,139
有形固定資産合計	6,385,916	5,459,131
無形固定資産		
投資その他の資産	704,540	580,102
固定資産合計	553,853	517,665
資産合計	7,644,310	6,556,899
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,937,489	1,607,820
短期借入金	1,192,901	1,168,977
未払法人税等	640,255	552,056
賞与引当金	165,229	173,508
その他	1,624,919	1,734,895
流動負債合計	5,560,795	5,237,258
固定負債		
社債	865,100	602,200
長期借入金	936,855	339,260
退職給付に係る負債	677,913	662,222
その他	285,659	244,991
固定負債合計	2,765,527	1,848,673
負債合計	8,326,323	7,085,932

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,255,553	2,255,553
資本剰余金	2,983,084	2,983,084
利益剰余金	12,131,010	12,789,501
自己株式	△5,350	△5,350
株主資本合計	17,364,297	18,022,788
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,087	△16,280
為替換算調整勘定	2,983,737	270,645
退職給付に係る調整累計額	△176,002	△158,547
その他の包括利益累計額合計	2,840,822	95,817
非支配株主持分	706,529	573,312
純資産合計	20,911,649	18,691,918
負債純資産合計	29,237,973	25,777,850

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	9,757,963	10,151,648
売上原価	6,502,802	6,155,139
売上総利益	3,255,161	3,996,508
販売費及び一般管理費	2,227,573	2,318,745
営業利益	1,027,587	1,677,762
営業外収益		
受取利息	49,465	36,802
受取配当金	6,824	3,837
為替差益	79,902	—
不動産賃貸料	5,601	3,071
その他	11,400	7,506
営業外収益合計	153,194	51,217
営業外費用		
支払利息	39,788	31,198
為替差損	—	409,258
不動産賃貸費用	3,704	2,934
その他	12,384	2,654
営業外費用合計	55,877	446,046
経常利益	1,124,904	1,282,933
特別利益		
固定資産売却益	759	586
投資有価証券売却益	—	3,818
投資有価証券償還益	—	39,770
在外子会社清算に伴う為替換算調整勘定取崩益	19,241	—
特別利益合計	20,000	44,175
特別損失		
固定資産売却損	73	—
特別損失合計	73	—
税金等調整前四半期純利益	1,144,831	1,327,109
法人税、住民税及び事業税	312,664	335,159
法人税等調整額	△40,005	44,687
法人税等合計	272,659	379,847
四半期純利益	872,172	947,262
非支配株主に帰属する四半期純利益	17,624	40,664
親会社株主に帰属する四半期純利益	854,547	906,597

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	872,172	947,262
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△46,408	△49,368
為替換算調整勘定	227,722	△2,845,929
退職給付に係る調整額	12,507	17,455
その他の包括利益合計	193,821	△2,877,842
四半期包括利益	1,065,993	△1,930,580
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,033,639	△1,838,407
非支配株主に係る四半期包括利益	32,354	△92,173

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,144,831	1,327,109
減価償却費	307,128	319,161
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,841	△7,927
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	6,063	10,572
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△16,598	—
デリバティブ評価損益(△は益)	△3,802	—
受取利息及び受取配当金	△56,289	△40,640
支払利息	39,788	31,198
為替差損益(△は益)	△11,872	△123,511
受取賃貸料	△5,601	△3,071
不動産賃貸費用	1,128	657
固定資産売却損益(△は益)	△685	△586
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△3,818
投資有価証券償還損益(△は益)	—	△39,770
在外子会社清算に伴う為替換算調整勘定取崩益	△19,241	—
売上債権の増減額(△は増加)	△555,026	△143,049
たな卸資産の増減額(△は増加)	187,694	△600,171
仕入債務の増減額(△は減少)	486,834	276,045
未払金の増減額(△は減少)	△1,804	120,037
その他	20,144	△125,438
小計	1,517,850	996,796
利息及び配当金の受取額	45,072	64,867
利息の支払額	△35,220	△29,403
法人税等の支払額	△246,408	△349,077
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,281,293	683,181
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,543,293	△1,322,397
定期預金の払戻による収入	1,086,615	1,512,567
有形固定資産の取得による支出	△283,271	△174,894
有形固定資産の売却による収入	6,012	3,588
無形固定資産の取得による支出	△4,930	△4,578
投資有価証券の取得による支出	△124,578	—
投資有価証券の売却による収入	—	43,541
投資有価証券の償還による収入	129,810	85,130
その他	△10,595	△11,305
投資活動によるキャッシュ・フロー	△744,230	131,651

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△220,070	75,000
長期借入金の返済による支出	△419,544	△319,927
社債の償還による支出	△245,180	△207,140
配当金の支払額	△198,485	△248,106
非支配株主への配当金の支払額	△42,494	△41,042
その他	△16,856	△5,581
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,142,630	△746,797
現金及び現金同等物に係る換算差額	△21,244	△521,855
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△626,812	△453,819
現金及び現金同等物の期首残高	6,490,211	5,598,529
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,863,398	5,144,710

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

該当事項はありません。